

三田1団の紹介

当団は、北摂の一番北西に位置し東西・南北約15KMに及ぶ三田市を基盤とした団であります。三田市は九鬼藩3万5千石の小さな城下町であり、幕末期の発明家川本幸民の生誕の地であります。現在の人口は約11万5千人で、阪神間のベッドタウンとなっております。

現在の登録数は(9月上進式時点)スカウト48名、リーダー17名、団委員13名になっています。当団の歴史は昭和25年に有馬1隊として発隊しましたが、3年後に休隊になり、昭和56年にボーイスカウト発隊翌年に団として再開をしました。ちなみに当時の市の人口は3万5千人程度でした。長い歴史の中、特に三田市の人口増加率全国NO1を維持していた10年程前は毎年100名以上のスカウトが在籍していました。(良き時代でした)

現在の活動は、県立有馬富士公園に隣接した自前のキャンプ場を中心に各隊恵まれた自然の中でのびのびと活動しております。

保護者皆様の協力も非常に強く、団委員会議録も202号(20年)になっております。

ただ、等団も世間と一緒に「少子化時代」においてスカウト数が減少しております。

現在の最重要課題が新入スカウトの確保であり、団委員さんを中心にがんばっております。

もう一つ、我々の大きな目標があります。それは「富士スカウト」を誕生させることなのです。

これからも、より良きスカウトが育っていくよう頑張ります。

※ 当団専用キャンプ場につきましては、他団の皆様にも利用していただいております。
ご遠慮なく問い合わせてください。

三田1団 団委員長 諸戸 純治